

令和6年7月8日

全校朝会の話

節電と節水

朝のあいさつをします。おはようございます。

とても暑い日が続いています。暑すぎてプールに入れませんでした。先生が先生になった頃は、寒くてプールに入れない日はあっても、暑すぎて入れない日はありませんでした。暑くて校庭遊びが禁止になることもありませんでした。それだけ地球の温暖化が進んでいるのだと思います。ものすごい雨が降って洪水になることが増えています。土曜日に渋谷でもものすごい雨が急に降ってきました。それも温暖化の影響です。地球の温暖化を防いでいかなければいけません。

そのためには何ができるか。本当は皆さんに調べてほしいのですが、答えの一つを教えます。二酸化炭素が増えていることが温暖化の原因です。そのため二酸化炭素を減らせば温暖化は防げます。学校や家庭で簡単にできることは節電と節水です。電気やきれいな水を作るために二酸化炭素が出されます。そのため、電気や水を大切に使うと二酸化炭素が少なくなり温暖化防止につながるのです。教室の電気はどうですか。だれもいないのに電気がついている教室があります。気が付いた人は消してください。手を洗う時、歯を磨く時、水を出し放しにしていますか。手を洗う時に止めるだけでも、二酸化炭素の削減になります。一人一人の節電や節水の量は少しかもしれませんが、皆が心がけたら、たくさんの量になります。

ただ、エアコンについては別です。体育や音楽の授業で、45分で教室に戻ってくる時は付けっぱなしでも構いません。一度止めると教室が温まって、また冷やすのに電気を使ってしまいます。図工や家庭科など2時間連続で教室を空ける時はスイッチを切りましょう。それから、エアコンをつけて教室を出る時は、窓や戸を閉めておくと冷たい空気が逃げずに節電になります。

教室を出る時は電気を消す、エアコンは消さないけどドアを閉める。このことを実行して、皆で、地球温暖化を防ぎ、暑くて校庭で遊べない日をなくしましょう。

あと2週間で夏休みです。熱中症にも気をつけ、健康に仲良く過ごしましょう。